

議第 6 号議案

「森友学園」関係文書改ざんと払下げ疑惑の全容解明を求める意見書

上記議案を別紙のとおり提出いたします。

平成 3 0 年 3 月 1 5 日提出

提出者	新座市議会議員	芦野	修
賛成者	〃	高邑	朋矢
	〃	平松	大佑
	〃	塩田	和久
	〃	笠原	進

提 案 理 由

「森友学園」関係文書改ざんと払下げ疑惑の全容解明を求めるため、この案を提出する。

「森友学園」関係文書改ざんと払下げ疑惑の全容解明を求める意見書

学校法人「森友学園」に国有地が格安で払い下げられた問題をめぐり、国会提出資料などが改ざんされていた疑惑を財務省がようやく認めました。14点の文書で数十カ所の改ざんを行っていたことを認めましたが、改ざんによって削除した部分には、安倍晋三首相や妻の昭恵氏、複数の政治家の名前、「本件の特殊性」などの記述がありました。安倍政権が組織ぐるみで改ざん、隠蔽に関わっていた疑いがより濃厚になりました。

国民の財産である国有地が、鑑定価格から9割も値引きした格安でなぜ払い下げられたのか、全容解明を国民は強く求めています。そのためには当時の財務省の理財局長だった佐川宣寿氏と開設予定小学校の「名誉校長」を務める籠池泰典前理事長らと度々連絡を取り合うなど、その関与が指摘されてきた安倍昭恵氏の証人喚問も必要です。

国会提出資料が改ざんされていたことが明確になった今、国会の役割はいよいよ重大です。国会提出資料改ざんの犯罪行為は、なぜ、何のために行われたのかの解明とともに、「森友学園」問題の全容解明を強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2018年3月 日

埼玉県新座市議会

内閣総理大臣 様
財 務 大 臣 様